



椿 寿

# シルバー 寒河江

## 第 61 号

発行 寒河江市中央2丁目2番1号  
寒河江市総合福祉保健センター3F  
(公社)寒河江市シルバー人材センター  
電話 83—3224  
FAX 83—3203



## ◆◆ さくらんぼの収穫 ◆◆

★★★ 高品質、高価格を願い ★★★

寒河江市の特産品の「さくらんぼ」の収穫と詰め方の作業依頼が多くあります。今年、例年より収穫が早まったことから5月下旬から本番になりました。短期決戦のこの時期は、さくらんぼ収穫は早朝5時頃から始まります。

写真は、Y字に仕立てで育てた紅秀峰の収穫風景で、大粒の果実が隙間なく実っていました。

## ごあいさつ

理事長 鹿間 康



寒河江市並びに市民、企業各位の皆様には、日ごろより、ご指導とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、6月10日に平成28年度の定時総会を寒河江市長はじめ多くのご来賓の皆様のご出席をいただき、開催することができました。おかげさまをもちまして、平成27年度の契約金額については、初めて2億円に達することができました。改めて、関係各位の皆様にご感謝、御礼申し上げます。

さて、超高齢化社会を迎え、いくつになっても生涯現役として健康で働くことができる社会の実現を目指すことが求められており、当センターの果たす役割も大きなものがあると考えております。

平成27年度から5か年間の中期計画の目標に向け、会員一同まい進しているところでありますが、そのためには、会員の増強と就業機会の拡大が必要不可欠であります。

会員の増強としては、現在、会員数は420人前後で推移しておりますが、民間企業等における定年延長や継続雇用等もあり、会員数は伸び悩んでいることから、チラシ、会報紙、ホームページを活用した周知や会員と役職員による勧誘「会員一人が一人の仲間を増やす運動」などを積極的に展開しております。また、就業機会の拡大としては、市民からの就業依頼が特に多い、庭木剪定や除草、草刈り、農作業などの講習会を開催し、会員の技能養成と就業の拡大を図っているところであります。

引き続き会員増強と就業の拡大に向け鋭意努力し、元気なシルバー人材センターをつくってまいりますので、皆様のさらなるご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 総会で選任された理事・監事の

理事長	鹿間 康	(白岩 再)	理事	清水 博之	(西根 再)
副理事長	土田 稔	(南部 再)	理事	大谷 健吾	(柴橋 新)
常務理事	犬飼 一好	(西根 再)	理事	佐藤 勝良	(高松 新)
理事	菅藤 義幸	(寒河江 再)	理事	土田 敏之	(三泉 再)
理事	鈴木 恵子	(寒河江 再)	監事	高津 栄彦	(寒河江 再)
理事	小林 文義	(寒河江 再)	監事	木村 隆	(寒河江 再)
理事	塩谷智恵子	(寒河江 再)			
理事	山田 啓一	(寒河江 再)			





平成28年度の定時総会が6月10日開かれました。総会では、平成27年度の監査報告後、27年度収支補正予算、事業報告、28年度事業計画、収支予算について報告されました。

次に、27年度決算書類等の承認の件、理事12名の選任の件、監事2名の選任の件及び定款の一部変更の件の各議案について審議され、原案通り承認可決されました。

## 新規会員の増強、就業率の向上 28年度の重点事業

28年度の重点事業は①会員数の増強と就業率の向上 ②就業先の開拓 ③安全・適正就業の徹底 ④福祉・家事援助事業の推進 ⑤普及・啓発活動の強化 ⑥知識と技能の向上としております。

最近では、個人からの発注が多くなっている事から会員数の増強と就業中の事故、通勤途中の交通事故をなくす事と会員の後継者育成のため各種技能講習会を行うことにしています。

## 総会の席上 会員、役員表彰される

総会の席上、長年就業（仕事）に励み、シルバー人材センターの発展に貢献した会員が表彰されました。これからも健康で、安全な就業をお願いします。

また、役員としてシルバー人材センターの発展に尽力し、退任された方々も表彰されました。

### ◎役員として表彰された方々

松田 守弘 佐藤 健哉

### ◎会員として表彰された方々

菅井 勉 田村 賢司 鈴木 征治 武田 忠昭 飯野フチ子 菖蒲 晃三  
林 繁 佐藤 伊男 鈴木 勝雄 高橋登喜男 山田 富江 佐藤 由子

# シルバー版ビフォー&アフター

シルバー人材センターでは様々な仕事をしております。庭木手入れ、除草、障子張りの仕事は、作業前と作業後が最もわかります。シルバー版ビフォー&アフターの様子を紹介します。

## 庭木手入れ



庭木手入れを毎年行っております。1年間で左の写真のように生き茂ることから、数人の会員が下の写真のようにすっきりした枝に仕上げます。



## 除草



市の浄化センターの庭です。5月頃になると草は伸びることから、根から取り除くため、まずは、道具研ぎを入念に行い作業に入ります。作業後は、スッキリした庭に変身します。



### お客様から一言

庭木手入れ： 毎年頼んでいます。会員の方は汗を流し、一生けんめいに作業して下さいます。後片付けまでお願いしております。気持ちまでスッキリします。

障子張り： 数年に一回お願いしています。赤茶けた障子が純白になり、部屋も気持ちも明るくなります。

### 障子張り



障子張りで最も大切なのは、きれいに障子紙をはがす作業です。仕上りの「早さ」も自慢です。



### 刈込



長岡山のつつじ公園のつつじです。花が終ると左の写真のように生い茂ります。来年のつつじの花がきれいに咲くための大切な作業で、園芸用の電動バリカンが活躍します。



# ボランティア活動

## — 春秋 2 回の活動 —

4月16日恒例になっているボランティア活動として、二の堰親水公園の両岸の草取り、ゴミ拾いを行いました。早朝6時に集合。桜が満開でしたがまだまだ寒く、会員は、防寒着を着て、長靴、手袋姿、手には草取り道具を持ち、作業を開始しました。

約200人の人海作業で、早朝にもかかわらずさわやかな汗を流し、たちまち両岸ともきれいに仕上がりました。このボランティア活動は、秋にも各地区の公共施設等の草取り、ゴミ拾いを行います。

満開の桜のもとでのボランティア活動。  
草取りゴミ拾いの人海作業です(写真右)。



草やゴミは袋に詰め集積所に運びました。  
(写真左)

# さがえシルバーフェア2016

☆☆☆ 出点数 71点 入場者数 800人 ☆☆☆

1月にシルバーフェア2016を開催しました。会員が作成した絵画、書、手芸品等が  
展示されました。

1月22日～24日の3日間で約800人の方々よりご来場いただきました。



## テープカットの開会行事

開会行事のテープカットの様子です。  
女性会員より3日間従事していただき、  
フェアを支えていただきました。



## 折り紙教室

折り紙教室の親子です。会員が折る指  
先を真剣な眼差しで見つめ一生懸命折っ  
ていました。

## 会員の技能向上のため 各種講習会を開催

シルバー人材センターでは、様々な講習会を行っております。特に、作業依頼が多い庭木剪定や草刈り、草取り、摘果・収穫・さくらんぼ詰め方などの農作業の技能講習会を開催し、後継者の育成に努めております。

草刈り作業を行う会員は、安全に作業を行うため、「刈払機作業の安全衛生教育講習会」を全員受講しております。



### 摘果講習

一つの実に養分を集中させるために、育ちの悪い実を間引く作業で、その年の作柄を左右する大切な作業の講習です。

### さくらんぼ箱詰め講習

実の大きさ、着色を見極めて詰める大切な作業です。講師（写真手前）の手さばきを見ての講習です。



### 刈払い機講習

林災防協会専門講師による学科と実技に分かれての一日の講習です。全日程を終了した受講者には「修了証」を交付しました。

### 雪囲い講習

この作業で最低必要な技能は、「男結び」です。講師の手元をジッと見て何回も何回も繰り返し実技を行いました。



# 会員を募集しています

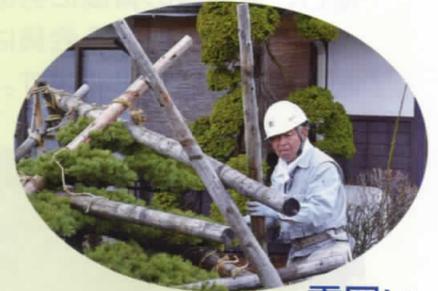
## こんな仕事してみませんか



駐車場の整理



草取り・草刈



雪囲い



庭木手入れ・剪定



毛筆筆耕



施設の管理



農作業全般

他にも…施設清掃・洗濯、果実の収穫、摘果

# 多くのシルバーパワーが活躍中です

### 編集 後記

「シニア世代の仕事探し」と題して7月10日の山形新聞にシルバー人材センターが紹介されておりました。それによると定年退職後の「生き甲斐のための仕事」を探す場としてセンターが紹介されておりました。

仕事は、庭木の剪定、草取り、商品の整理等の作業系の仕事が多い、と言う事です。

事務系の仕事をやってきた人はこれらの仕事をすると「新しい世界」が広がります。ぜひ挑戦してみてください。年金をもらいながら私達と一緒に働いてみませんか。

編集委員： 塩谷智恵子 清水 博之 鹿間 康 土田 敏之